

当院では、下記の臨床研究に参加しています。研究概要は以下のとおりです。

【研究課題名】

炎症性腸疾患関連性腫瘍における免疫組織化学的、遺伝学的検討

【目的】

炎症性腸疾患関連大腸がんの病理組織像と分子生物学的態度とを比較検討することによって、分子異常の頻度や、個々の遺伝子異常の予後に与える影響を解析し、予後予測因子や治療標的分子の候補を同定することを目指します。

【対象】

2011年1月から2019年7月までに、当院で炎症性腸疾患関連大腸がんのために手術を受けられた患者さん

【方法】

病理診断を施行され保管されているガラススライドから大腸がんの代表切片を選択し、パラフィン切片を作成する（個人を特定できる情報は消去）。パラフィン切片は信州大学臨床検査部に送付し、ゲノム異常をPCR法とDNAシーケンス解析を行って検索し、比較検討する。当院においても、免疫染色の施行やゲノム異常の検討を行う。送付された情報と試料は、信州大学医学部附属病院 臨床検査部で管理・保管され、学会発表や論文として公表されます。

【個人情報の取り扱い】

収集した情報は匿名化するため、氏名などの特定の個人を識別できるような情報が外部に漏れることはありません。

【利用する試料・情報】

診療記録（年齢、性別、疾患名、罹病期間、病理診断結果、予後等）

生検組織標本

提供先施設：信州大学医学部附属病院 臨床検査部（責任者：臨床検査部 岩谷 舞）
横浜市立大学医学部 病態病理学（立石 陽子）

提供する試料・情報の種類：腸管組織標本および調査票に記載した情報

【研究期間】

倫理委員会の承認が得られてから2024年9月2日まで

【研究組織】

研究責任者：岩谷 舞（信州大学医学部附属病院 臨床検査部）

共同研究施設：信州大学医学部附属病院、横浜市立大学医学部附属病院、横浜市立市民病院

【当院の研究責任者】

病理診断科 林 宏行

【連絡先】

横浜市立市民病院 〒240-8555 横浜市保土ヶ谷区岡沢町 56

電話 045-331-1961（病院代表） 病理診断科 林 宏行

この研究の対象となる方またはその代理の方で本研究への参加を希望されない方は、上記の連絡先へお申し出ください。その場合でも、対象となる方に不利益が生じることはありません。

また、この研究の対象となる方またはその代理の方は、本研究の詳細（研究計画書及び研究方法に関する資料）を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手・閲覧することができますので、ご希望の方はお申し出ください。